

神戸・南京をむすぶ会 / 勉強会

「南京での従軍看護婦体験」

日時：2007年6月29日（金）午後7時

会場：神戸学生青年センター TEL 078-851-2760
（阪急六甲下車徒歩3分、JR六甲道下車徒歩10分）

講師：上田政子さん

（従軍看護婦として1944～46年、南京に滞在、松江市在住）

参加費：600円（学生300円）



上田政子さんは、1944年7月から46年まで南京の陸軍病院で従軍看護婦として働かれました。その病院は南京市政府の建物の向いにありました。南京に赴任後、新人研修で遠足に行きましたが、草原で弁当を食べました。その時、大きな石を動かすと木の根のようなものがありましたが、よく見るとそれは人骨だったのです。かなりの数だったそうです。南京で事件があったことは聞いていたので人骨が事件に関係があるのだと思いましたが、当時そのことを誰にも言うことができなかったそうです。

上田さんは「戦争というのは一般市民をも巻き込む悲惨なもので、二度と起こしてはいけないと思う」と言われています。松江より上田さんをお招きして勉強会を開きます。

あわせて今夏の第10回南京フィールドワーク（8月）の説明会も開催します。ふるってご参加ください。

主催：神戸・南京をむすぶ会

〒657-0064 神戸市灘区山田町3-1-1 神戸学生青年センター内

TEL 078-851-2760 FAX 078-821-5878 （担当：飛田）

ホームページ <http://ksyc.jp/nankin/> e-mail hida@ksyc.jp